

YOKOHAMA

南支部だより

中区・西区・南区・港南区・磯子区・金沢区

2016.7

No. 1

(No.61)

公益社団法人 神奈川県看護協会
横浜南支部
発行責任者 杉浦由美子



ごあいさつ

横浜南支部長 杉浦 由美子

盛夏の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

今年度は6月7・8日に、日本看護協会通常総会、6月17日に神奈川県看護協会通常総会が開催され活動が始まりました。県通常総会では第一支部の会員増により横浜が北、西、南の三支部となり、第二支部は横浜南支部(西区、中区、南区、港南区、磯子区、金沢区)になり、6月30日に南支部として支部大会を開催し、事業計画を報告いたしました。会員の皆様には、今後とも支部活動へのご理解、ご協力よろしくお願いたします。

さて日本看護協会通常総会では、坂本すが会長から、28年度重点目標として、「全世代型の地域包括ケアシステム」の構築、看護職の労働環境の整備推進、“届けるん”の稼働、看護職の役割拡大、“特定行為研修”実施、少子超高齢社会に対応する人材育成“統括保健師”“CLOCMiP”“看護師のクリニカルリーダー”などについて力強く語られました。当支部でも2025年超高齢社会に向かい、社会背景、動向をつかみ、会員・非会員を問わず看護職皆様のニーズをしっかりと把握し、事業を進めて行きたいと考えています。医療福祉現場は、ますます変革をもとめられ、新しい情報の共有とともに邁進してまいります。ストレスフルな時代でもあり、多忙を極めています。横浜南支部では“会員の皆様が元気になる”“周りにいる人を元気にする”ことをテーマにコミュニケーションに焦点を当てた研修や地域連携シンポジウムを企画して参ります。研修は、情報共有や世の動向を知る機会、そして施設を超えた関係を構築する場にもなります。多くの看護職の皆さまの参加をお待ちしております。

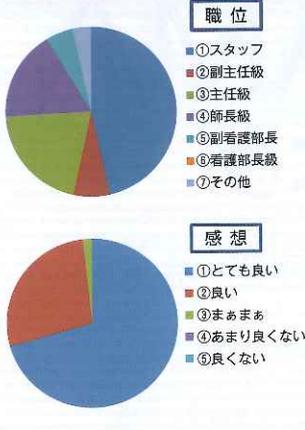
最後に、役員の皆様方のご尽力により南支部として第一号支部だよりが発行でき、個人および各施設へお届けできましたことを感謝し、ごあいさつとさせていただきます。

昨年度は「みんなを元気にしよう」をメインテーマとして活動し、毎回、多くの方にご参加いただきました。

支部研修のアンケート結果

医療安全「チームステップス」 9月16日

講師 横浜市立大学附属病院 安全管理指導者 菊地龍明先生



今回の研修に対する感想

- チームステップスという言葉を知り、医療安全とのつながりを知りたいと思い参加した研修でした。いかにチームワークが必要であるか大切であるかを学ぶ事が出来ました。
- チームとして動くことの大切さ、少数の意見も大切だと感じました。

日時・場所

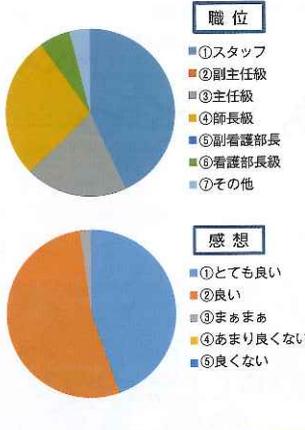
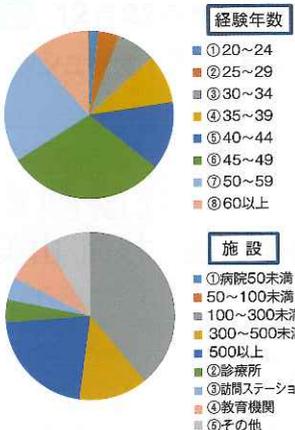
- 通いやすかった。
- 少し狭く、ビデオが見にくかった。

希望

- 医療行為、介助の法的な事例について
- クレーム対応
- 転倒・転落防止

地域連携シンポジウム 11月18日

座長 慶応義塾大学 看護医療学部教授 原 礼子先生



今回の講演会に対する感想

- 考え方、介入の方法、何を選択していくか意思決定について学べました。
- それぞれの立場から意見交換が行えて良かったと思う。2025年問題に向けて考えていかなければならないことである。
- 在宅療養を支えるということで病院から訪問看護の抱える問題がわかって良かった。

日時・場所

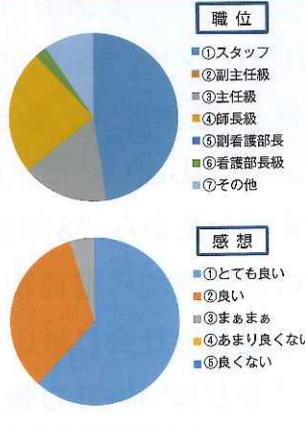
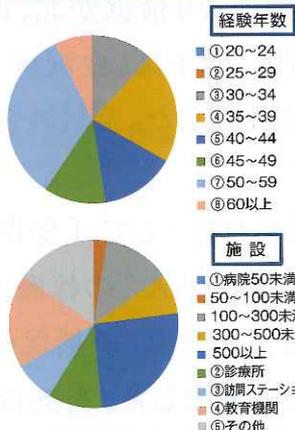
- 長すぎず、短すぎず集中することができた。
- 普段、研修に通っている場所なので分かりやすく良いです。

希望

- 介護領域でのテーマでもお願いしたい。
- 臨床倫理。
- Part3があると良いと思います。

リフレッシュ研修(アンガーマネジメント) 12月24日

講師 横浜市立大学医学部看護学科 精神看護学講師 田辺 有理子先生



今回の講演会に対する感想

- 自分自身を振り返る良い機会となった。(複数)
- 今後の生活(職場・家庭)に役立てていける。(複数)
- 怒りの性質、対処の仕方がわかった。(複数)

日時

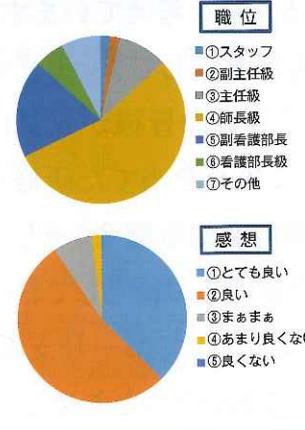
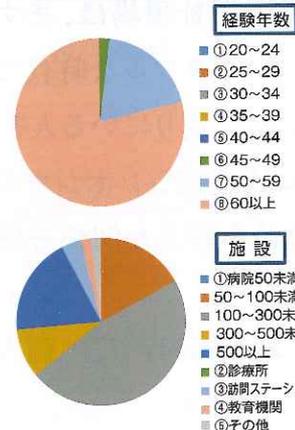
- 時間は丁度良い。(複数)
- 年末にならない方がよい。(複数)

希望

- アンガーマネジメント第2弾。
- アサーション。(複数)
- DESC法。(複数)

看護研究発表会 2月18日

座長 横浜市立大学附属市民総合医療センター 急性・重症患者看護専門看護師 小幡祐司先生



今回の講演会に対する感想

- 興味深いテーマの内容ばかりで、とても意義のある発表会に参加できてよかった。これからの看護の参考にしたい。
- とても勉強になった。リサーチクエストをさがすきっかけになりそう。
- 座長の小幡さんの講評がいつも素晴らしく学びとなる。

日時・場所

- よい。
- とても良い発表なので多くの人々が来られる時間の方がよい。

希望

- 新人教育に関する意識調査、看護師のDNAR指示に対する認識。
- 職場の人間関係、新人教育、ベテラン看護師のキャリア活用と活躍の場。
- 看護師の能力評価、看護提供方式に関連したもの。

支部大会の様子

日時：平成28年6月30日 13:30~16:00 場所：神奈川県総合医療会館

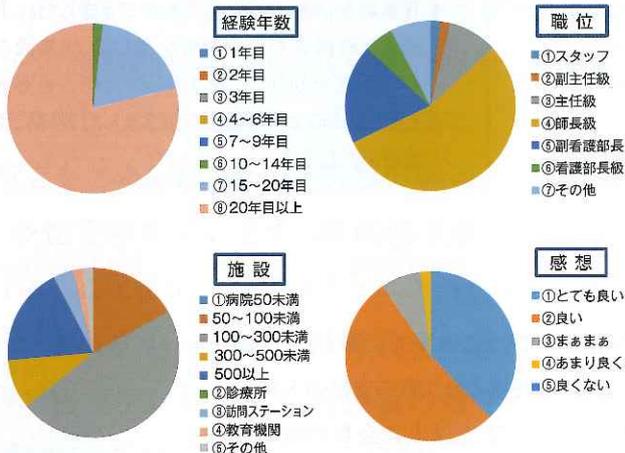
平成28年6月30日(木)に横浜南支部の支部大会・講演会が行われました。講演会では横浜市立大学医学部看護学科 老年看護学領域ケアマネジメント看護学教授 柏木聖代先生から「平成30年度 医療・介護ダブル改定に向けてー平成28年度改定を振り返ってー」というテーマで講演していただきました。2年後の同時改定に向けた、今後の動向など、くわしく、そしてわかりやすく講演していただきました。



支部講演会のアンケート結果

平成30年度医療・介護ダブル改定に向けてー平成28年度改定を振り返ってー 6月30日 講師 横浜市立大学医学部看護学科教授 柏木 聖代先生

講演会参加者 59名 (アンケート回収数 53件)



今回の講演会に対する感想

- 社会の大きな動きと診療報酬、地域医療の構想の関連がよくわかった。
- なぜ改正に至ったか等、又これからのどうあるべきかがとても解った。
- 今後の自施設の在り方を考える機会となった。
- 現状分析し、予測を持って考えていくことの大切さがわかった。
- 国が目指す方向に向けてもっと具体的な内容が知りたいかった。
- 資料が細かい(文字サイズ)ので少し見にくかった。

関心のあるテーマ

- 看護必要度データをどう活用し、看護配置していくかなど、評価と分析、活用の実際。
- 認知症対策、国の考え方と方向など。
- 地域連携シンポジウムは興味深い。

今年度の研修会予定

第1回 7月27日(水) 14:00~16:00

医療安全研修「チームステップス」

横浜市立大学附属病院 安全管理指導者の菊地龍明先生による、医療安全研修(チームステップス)を行いました。52名の参加があり昨年に引き続き、とても好評でした。



第2回 9月23日(金) 14:00~16:00

高齢者の看護

横浜市立大学医学部看護学科 老年看護学教授の叶谷由佳先生から、高齢者の特徴を学び、高齢者の援助に活かすことができることを目的とした研修を今年度から開始します。

第3回 11月24日(木) 14:00~16:00

薬剤連携について

地域連携、多職種連携の推進を目的に薬剤連携シンポジウムを開催します。シンポジストには地域で活動している薬剤師、病院の地域連携を担当する看護師をお迎えし、開催を予定しています。

第4回 12月22日(木) 14:00~16:00

リフレッシュ研修「アンガーマネジメント」

横浜市立大学医学部看護学科 精神看護学講師の田辺有理子先生に、昨年に引き続き「アンガーマネジメント」について研修をお願いしています。



新役員紹介

(役員書記) 済生会横浜市南部病院 関根 美保

(役員書記) 神奈川県立循環器呼吸器病センター 向出 哉美

(役員書記) 横浜市立みなと赤十字病院 福家 修子

(役員広報) 独立行政法人地域医療機能推進機構 横浜中央病院附属看護専門学校 戸田 法子

(役員広報) 神奈川県警友会けいゆう病院 佐藤 一代

(役員広報) 横浜市立大学附属病院 高橋 宏子

(副支部長) 横浜南共済病院 井出 ひとみ

(支部長) 横浜市立大学附属病院 杉浦 由美子

退任ごあいさつ

横浜市立みなと赤十字病院 角藤 厚美

横浜第二支部会計を担当させていただきました。慣れない役割に戸惑いながらも、皆様方のご支援により、無事に任務を終了することができました。振り返れば、第二支部役員活動は、テーマでもある「元気」を実感できる場でもありました。他施設の皆様との語りや研修での学び、気づきから、新たな道が見えてくるような気がしています。

貴重な学びの機会をいただきました皆様に深く感謝いたします。

済生会横浜市南部病院 神保 美香

2年間、支部の役員を務めさせて頂き、とても有意義な活動に携わることができました。

様々な研修等の企画運営を通して、他施設の方々の活躍を知り“つながり”の大切さも実感しました。このような機会を頂きました皆様に深く感謝いたします。

伝言板

看護協会・横浜南支部へのご要望・ご意見等を下記に頂きますようお願いいたします。

〒231-0037
横浜市中区富士見町3-1
TEL:045-263-2901
FAX:045-263-2905
Mail:kanakan1@basil.ocn.ne.jp

編集後記

横浜支部は会員数の増加により、これまでの第1・2支部から横浜西・南・北支部の3支部となり第二支部の名称は横浜南支部となりました。これまで以上に会員の皆様と共に支部の活性化に務めてまいります。

